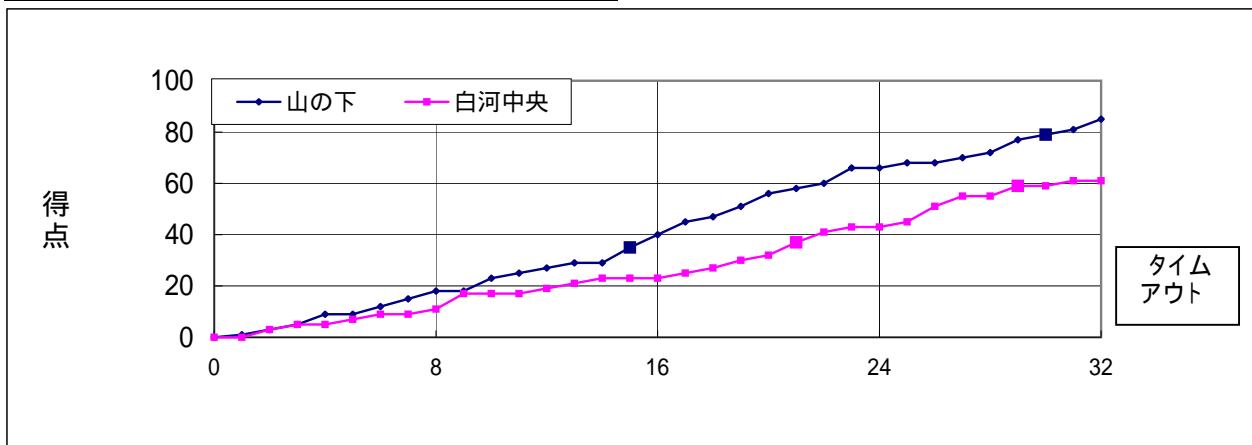


試合区分	1日目	予選リーグM	1HF6															
期日	2010年(平成22年)8月23日(月)		16:10															
会場	廿日市市スポーツセンター																	
結果	山の下 (新潟)	85 <table border="1"> <tr><td>18</td><td>-</td><td>11</td></tr> <tr><td>22</td><td>-</td><td>12</td></tr> <tr><td>26</td><td>-</td><td>20</td></tr> <tr><td>19</td><td>-</td><td>18</td></tr> <tr><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> </table>	18	-	11	22	-	12	26	-	20	19	-	18	-	-	-	61 白河中央 (福島)
18	-	11																
22	-	12																
26	-	20																
19	-	18																
-	-	-																
審判	主審 伊藤 裕一	副審 掛田 智花																



山の下

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 竹内 梨都 (C)	18	3	3	3	0
5	高橋 深和	0	0	0	0	0
6	* 山澤 恵	22	1	8	3	0
7	* 内山 亜美	17	2	3	5	0
8	* 熊倉 彩	20	2	7	0	1
9	* 五十嵐 茉帆	0	0	0	0	1
10	小林 桃佳	-	-	-	-	-
11	亀貝 麻莉	4	0	1	2	0
12	佐藤 春菜	2	0	0	2	0
13	平岩 弥生	0	0	0	0	0
14	金田 沙也香	2	0	1	0	0
15	後藤 彩奈	-	-	-	-	-
16	小田 桃花	-	-	-	-	-
17	志賀 伊吹	0	0	0	0	0
18	須戸 友香	0	0	0	0	0
コーチ	西村 渉					
合計		85	8	23	15	2

白河中央

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 須藤 成美 (C)	6	2	0	0	4
5	* 福田 知穂	9	1	3	0	1
6	円谷 しおり	0	0	0	0	0
7	遠藤 玲	0	0	0	0	0
8	* 岡崎 ちなみ	2	0	1	0	0
9	根本 麻衣	0	0	0	0	0
10	大森 早紀	0	0	0	0	0
11	* 高田 静	16	2	5	0	3
12	國井 捺美	2	0	1	0	0
13	井澤 加奈	-	-	-	-	-
14	高野 未樹	-	-	-	-	-
15	齋藤 彩実	18	0	9	0	3
16	* 遠藤 桐	8	0	4	0	2
17	國井 彩友美	-	-	-	-	-
18	矢上 彩乃	-	-	-	-	-
コーチ	橋本 高尚					
合計		61	5	23	0	13

*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル

戦評

1Q, 山の下ゾーンDef白河中央マンツーマンDefでゲームがスタート。山の下は#4 #6 #8が中心に得点する。白河中央は#4の3P #5のシュートで追いつがる。白河中央のターンオーバーから山の下は#8 #7が3Pを決め18 - 11山の下リードで1Q終了。

2Q, 一進一退の攻防が続く中、白河中央はマンツーマンDefのプレッシャーを強めボールを奪い連続得点をする。一方、山の下もDefリバウンドからの速い展開で#7 #6が得点し、終了間際に#7が3Pを決めてさらにリードを広げる。山の下40 - 23白河中央

3Q, 白河中央は山の下ゾーンDefにOffのリズムを崩されてしまう。白河中央はなんとか#4と#11の3Pや#16のリバウンドシュートなどで追いつがるが、山の下に傾いた流れを止めることはできない。

4Q, 白河中央はマンツーマンのプレッシャーを強め山の下ターンオーバーを誘う。白河中央はターンオーバーから5連続得点を決め13点差まで追いつめる。その後山の下が連続得点で再びリードを広げたところで、残り3分白河中央はタイムアウトを請求。白河中央は最後までオールコートマンツーマンでDefプレッシャーをかけたが、逆転には至らず。85 - 61で山の下が勝利を決めた。

記事者 枝長 弘幸 (所属) 広島